

北辰 25 期会 3 年ぶりに開催 2022. 6. 26 がんこ十三総本店にて ～北辰 25 期会の存続と世話人会留任～

25 期会世話人：前田直人

2022 年 6 月 26 日 がんこ十三総本店にて 3 年ぶりに 25 期会が開催されました。開催に先だち 25 期会世話人会は、北辰会が 2024 年 12 月 31 日をもって閉じられる事を受けて、25 期会の存続、世話人会の皆様の同意を頂けるならその任を続けるとの意思統一を致しました。そして同期会当日、出席者皆様に同意を頂きました。コロナ禍で 3 年ぶりの開催となり参加者は 17 名と 20 名を切りました。皆さん淋しく思われ「次の 25 期会では 20 名くらいは集いたいな」と言っておられました。

参加者や参加出来なかった方の声を「近況報告・私の思うこと No, 15」(表紙を末尾に添付)として纏め、同期の方に送付しました。その中から、ここでは世話人でもある齋藤陽子さんの近況報告を抜粋して掲載します。



齋藤 陽子 (旧姓：柴田) 出席 大阪市淀川区
姉妹会解散

私は 5 人兄弟の末っ子で父を早くに亡くし、あの時代、一人で頑張ってくれた母が、滋賀県の比良山の麓に住む兄と同居した時、長患いした時の為に少しずつお金を貯めて置こうと、娘四人で定期的に出し合ってきました。幸か不幸か、三十年前、

母は長患いどころか、入院二十日目に他界。喪が明け、貯めてきたお金でお疲れ様旅行をしたのをキッカケに積立を続け、お互いの連れ合いも一緒に、北海道から八重山まで各地を旅行。残念ながら上の二人の義兄が亡くなり、近場で一泊旅行を続けましたが、楽し過ぎた今までの兄弟旅行が忘れられず、何か物足りない思いでした。

心臓や足が悪くなった姉たちの為、残りのお金で息子が務めている観光バス会社のサロンカーをチャーターし、21名で三方五湖に一泊旅行をしたのを最後に、残った積立金はそのままで、我が家での新年会に招待する事にしました。

歩ける人は電車で、足元が心配な人は其々の子供や孫が、送迎を担ってくれて、てっちりや唐揚げのワンパターンの食事を、毎年24.5人が集まってくれていました。そこにコロナが襲って来て、2度新年会を中止。今年、一番上の姉は91歳、二番目の姉は88歳、兄は86歳。もう外出する体力も気力も無くなったようです。そこで、亡くなってからでは遅いので、自分達の子供や孫の為に使って喜んで貰うのが、今一番の方法かと思い、姉妹会を精算しようと決心しました。お母ちゃん、お母ちゃんの為に始めた積立で、こんなに楽しませて貰いました。最後の締めは、これで良かったと思う？



齋藤 陽子 さん

近況報告・私の思うこと No.15

大阪府立北野高等学校定時制課程

北辰 25 期会



2022年（令和4年）6月吉日